

令和6年度 教育委員会表彰 受賞者一覧

総数：14件 (個人：11名、 団体：3団体)

《個人》

NO	氏名	所属団体等	表彰に該当すると認められる事項	表彰式出欠
1	くどう こういち 工藤 晃一	会社員	第41回全日本実業団パワーリフティング選手権大会 クラシック男子120kg級 一般 第2位	出席
2	かげうら けんいち 影浦 健一	会社員	日本スポーツマスターズ2024長崎大会 空手道競技 男子形2部 準優勝	出席
3	しらいし みねのり 白石 峰則	豊田市スポーツ推進委員	平成21年4月1日に就任し、現在に至るまで、豊田市 スポーツ推進委員として15年にわたり活躍している。 長年にわたり地域住民のスポーツ振興に寄与し、生涯ス ポーツ普及の担い手となっている。	出席
4	いとう みな 伊藤 身奈	豊田市スポーツ推進委員	平成21年4月1日に就任し、現在に至るまで、豊田市 スポーツ推進委員として15年にわたり活躍している。 長年にわたり地域住民のスポーツ振興に寄与し、生涯ス ポーツ普及の担い手となっている。	出席
5	すけかわ ひさえ 助川 久恵	豊田市スポーツ推進委員	平成21年4月1日に就任し、現在に至るまで、豊田市 スポーツ推進委員として15年にわたり活躍している。 長年にわたり地域住民のスポーツ振興に寄与し、生涯ス ポーツ普及の担い手となっている。	出席
6	すずき 鈴木 ますみ		・平成2年4月より、毎月3冊程度の本を明和小学校に寄 附し続けている。延べ冊数は900冊ほどになる。自分の 家に「自宅文庫」をつくって地域の子どもたちにたくさん の本に親んでもらいたいという夢から、学校図書室の本 を増やしたいという思いに発展し、町内の書店でアルバイ トをしながら、毎月3冊ずつ寄贈し始めた。 ・明和小学校の図書室の書籍充実と児童の読書活動の発展 に貢献し、本年度で35年目を迎える。	出席

7	やましるや かずし 山代屋 和史	愛知工業大学 4年生	第5回日本学生フェンシング・カップ 個人戦 男子エペ 準優勝	欠席
8	たなか そうま 田中 聡真	豊田工業高等専門学校 4年生	第59回全国高等専門学校体育大会陸上競技兼 第59回日本高等専門学校陸上競技対校選手権大会 男子走高跳 第2位	欠席
9	むらた りあ 村田 凜娃	愛知県立三好高等学校 2年生	JOCジュニアオリンピックカップ 第18回U18陸上競技大会 女子やり投 第2位	欠席
10	さくらい まう 櫻井 真翔	杜若高等学校 1年生	JOCジュニアオリンピックカップ 第17回全日本ジュニアテコンドー選手権大会 キョルギ種目 高校生女子44kg級 第2位	欠席
11	ふじつな なおこ 藤綱 直子	豊田市スポーツ推進委員	平成21年4月1日に就任し、現在に至るまで、豊田市 スポーツ推進委員として15年にわたり活躍している。 長年にわたり地域住民のスポーツ振興に寄与し、生涯ス ポーツ普及の担い手となっている。	欠席

《団体》

NO	団体名	代 表	表彰に該当すると認められる事項	表彰式出欠
12	とよたこうぎょうこうとうせんもん 豊田工業高等専門 がっこう 学校テニス部	校長 山田陽滋	第59回全国高等専門学校体育大会テニス競技兼 第47回全国高等専門学校テニス選手権大会 男子団体戦 準優勝	出席
13	よみっ子♡ ハート便	代表者 大原辰巳	<ul style="list-style-type: none"> ・平成17年5月の設立から現在まで、15年以上にわたり豊松小学校で読み聞かせを行い、学校教育の振興に貢献している。 ・豊松小学校の保護者をはじめ、地域の方々が「読書に親しむ子を育てる」「読み聞かせを通して、地域と子どもたちをつなぎ、ふるさとを愛する心豊かな子を育てる」ことをねらいとして、読み聞かせボランティア団体「よみっ子♡ハート便」を立ち上げた。 ・年間18回、金曜日の朝8時30分から45分まで、各教室で絵本等の読み聞かせをしている。季節の本や昔話、子どもたちが興味をもてそうな楽しい内容の絵本などを選び、子どもたちの情操教育にも力を入れている。また、年に1回、スクリーンに絵本を投影してBGMや劇を取り入れた「全校読み聞かせ」を行っている。 ・子どもたちは毎回の読み聞かせ、全校読み聞かせをとっても楽しみにしている。 	出席
14	とよたしりつ 豊田市立 あさひちゅうがっこう 旭中学校 サンライズプロ ジェクト	校長 後藤光弘 生徒会長 鈴木満手知 (前期) 渡邊 成 (後期)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度豊田市教育委員会委嘱地域連携の研究発表を機に、令和2年度から組織され、地域会議などを通して、地域住民や保護者、事業者、関係団体と連携を深めながらプロジェクトを進めている。 ・主に総合的な学習の時間として、1年生で旭地区を周遊し、地域の様子や課題をとらえ、2年生で課題解決のための事業計画を立てて市の補助金を申請し、3年生で実際に地域活性化事業を推進する学校全体のプロジェクトが確立されている。 ・3年生は地域の特産物ハラペーニョを使った商品開発に努め、ジャム、アイスキャンデーの商品化と販売に至り、地域住民や事業者を活性化した。また、カレーライス専門店チェーンと共同でカレー新商品を開発し、現在商品として店舗で提供されている。さらに、市や観光協会の事業に参画し、ハラペーニョパフェなど新商品の広報・提供をした。 ・来年度もハラペーニョを通して地域の活性化を図っていく見通しがあり、多様な資源を生かした地域ぐるみの教育推進の先駆者として、持続・発展が期待される。 ・校長が、令和6年度に中日教育賞を受賞、令和4年度にはとよしん教育文化奨励賞を受賞した。 	出席